

# Azure VMware Solution とは

~ Azure 内で展開される VMware プライベートクラウド環境 ~

日本マイクロソフト株式会社



# The question is no longer “if or when”, it’s “how”

企業の経済活動において Digital Transformation が不可欠な存在に



90% の組織が  
既にクラウドを活用中

---

政府機関や金融機関を含む  
あらゆる地域のあらゆる業界で  
クラウドの活用が浸透



ビジネスにとって  
クラウドは  
最も安全な場所に

---

組み込み型サービスの  
バックアップやDR (災害対策)  
を用いた安全な管理を実現



さまざまな指標で  
実証済みの  
クラウド化メリット

---

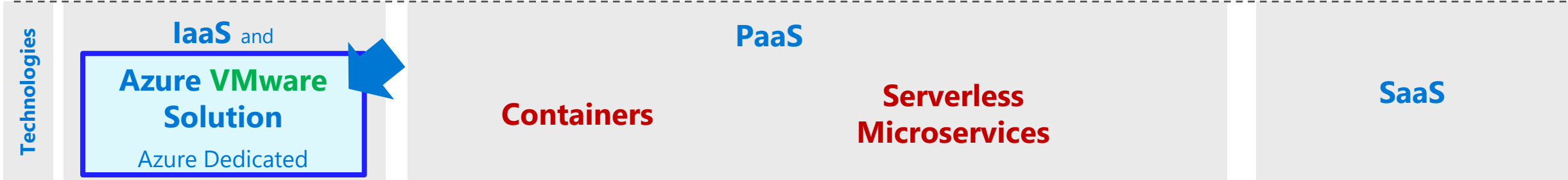
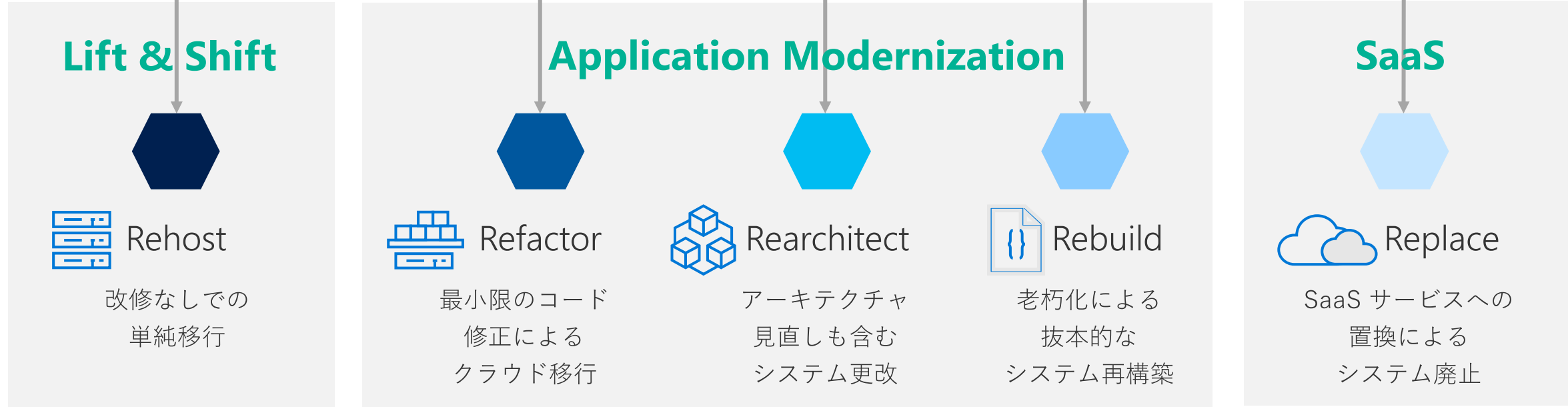
TCOの削減、リソースの弾力性、  
敏捷性、市場投入までのスピード

# クラウド化手法の選択肢

オンプレミス



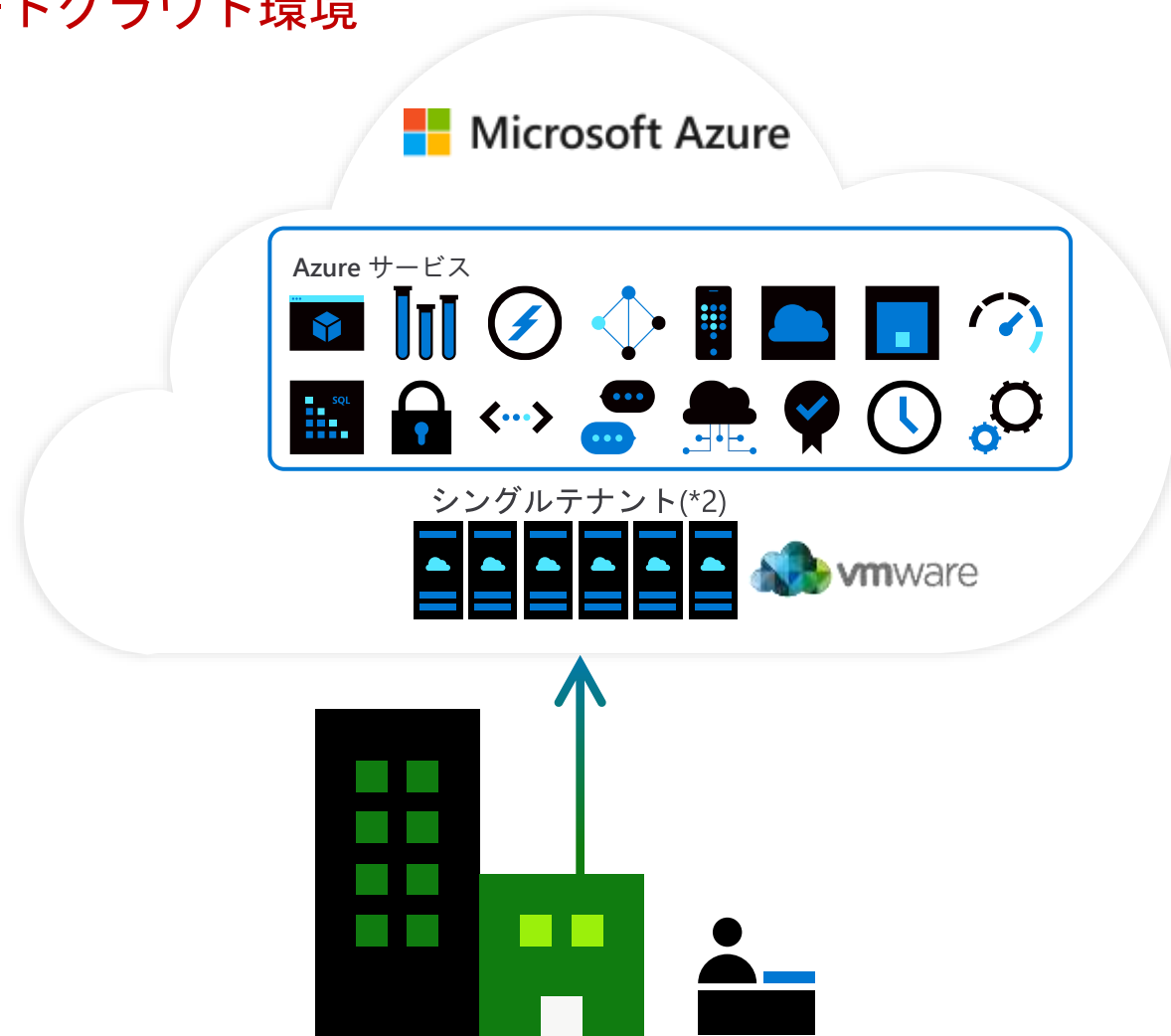
Retire



# Azure VMware Solution

Microsoft Azure 内で展開される VMware プライベートクラウド環境

- ✓ VMware プライベートクラウド環境を、Microsoft Azure 内のサービスとして提供<sup>(\*1)</sup>
- ✓ 既存オンプレミス環境からほとんど変更を加えることなく、拡張や移行が可能
- ✓ Azure ネイティブサービスとの統合による VMware ワークロードの最適化



(\*1) 本ソリューションは、VMware 社による正式な認定・認証を受けたサービスです

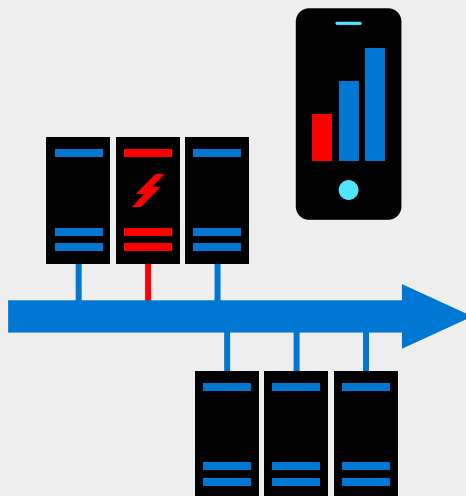
(\*2) 本ソリューションはシングルテナントとして提供され、ほかのお客様のインフラストラクチャから物理的に分離されます

# 代表的なユースケース

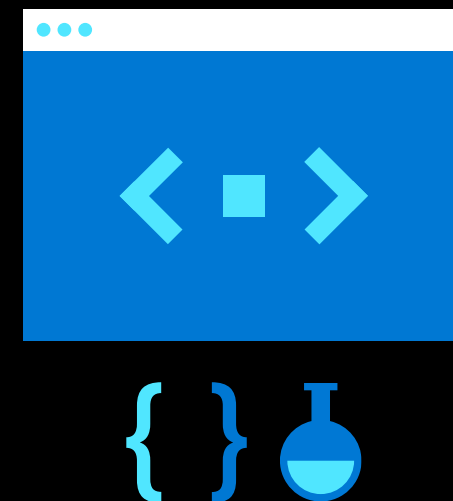
ハイブリッド化による  
データセンター拡張  
既存データセンターの  
縮小、廃止



事業継続と災害対策  
(BCDR)



アプリケーションの  
モダナイゼーション



# IaaS + AVS も選択の一つ

 Microsoft Azure



Azure IaaS

新しい VM や移行可能な  
対象は IaaS で稼働

+



AVS

IaaS への移行・改修が難しい  
VMware VM ワークロードの移行

+



Other Cloud Native Apps

Azure に密に統合されている  
ことを活かして、周辺システムを  
Cloud Native で

## ■ IaaS への移行が難しい利用シナリオにも対応

- ✓ **IPアドレスを維持**したままの移行
- ✓ **ダウンタイムなし**での移行
- ✓ IaaS で稼働できない**レガシーOS**を移行

## ■ Azure ファミリーとしての特典も享受

- ✓ Azure ハイブリッド特典
- ✓ 拡張セキュリティ更新プログラム (ESU)
- ✓ Azure サービスとしての契約やサポート
- ✓ Azure ネイティブサービスとの統合 など

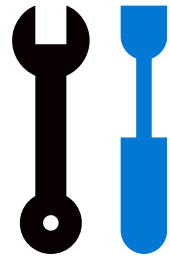
# Azure VMware Solution ならではの価値

Run your VMware workloads natively on Azure



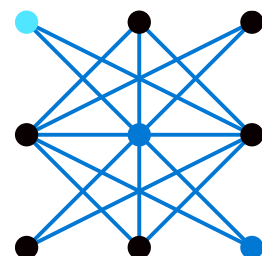
## グローバル

- 東日本を含む世界10リージョンでの展開
- グローバルバックボーン接続



## 互換性

- オンプレ VMware 環境からの継続性
  - ✓ スキル、運用ノウハウ
  - ✓ ホスト特権モード
  - ✓ ネットワーク互換性



## クラウド統合

- Azure ネイティブサービスとの統合
  - ✓ Azure AD
  - ✓ App Gateway
  - ✓ Log Analytics
  - ✓ NetApp Files etc...



## コスト削減

- Azure ユニークなライセンス特典
  - ✓ Azure ハイブリッド特典
  - ✓ 拡張セキュリティアップデート
  - ✓ 予約割引



## 一貫性

- VMware 社の正式認定を受けた Microsoft ファーストパーティソリューション
  - ✓ 単一窓口としての Microsoft によるサポートと契約



© 2020 Microsoft Corporation. All rights reserved. Microsoft, Windows, and other product names are or may be registered trademarks and/or trademarks in the U.S. and/or other countries. The information herein is for informational purposes only and represents the current view of Microsoft Corporation as of the date of this presentation. Because Microsoft must respond to changing market conditions, it should not be interpreted to be a commitment on the part of Microsoft, and Microsoft cannot guarantee the accuracy of any information provided after the date of this presentation. MICROSOFT MAKES NO WARRANTIES, EXPRESS, IMPLIED OR STATUTORY, AS TO THE INFORMATION IN THIS PRESENTATION.